

# 第15回佐世保地協定期総会

## 連合長崎佐世保地協 第15回定期総会



▲菊永議長による主催者挨拶

## 連合長崎佐世保地協 第15回定期総会



▲連合長崎を代表し、中川副会長連帯の挨拶



▲衆院選予定候補者決意表明  
3区 山田 勝彦 氏      4区 末次 精一 氏



▲菊永議長の音頭でがんばろう三唱



11月21日(土)15:00～、「第15回佐世保地協定期総会」が、労働福祉センターに於いて、コロナ禍の中で規模を縮小し、来賓含めて約50人参加の下、開催されました。大田副議長の開会の挨拶、議長団にJP労組(田中貴大代議員)、基幹労連(縄本恵太代議員)を選出し、始まりました。主催者挨拶の中で菊永議長より、「新型コロナウイルス感染症拡大防止について、コロナ禍での誹謗中傷・差別をなくす対応も重要、自然災害の備えの対応にこくみん共済coopの共済事業の取り組み拡大、春闘の取り組みについて、政治の取り組みについては、1年以内に衆院選が施行される。組織の取り組みを地協に結集し、力を集約しよう」等と挨拶がありました。その後、中川連合長崎副会長、堤社民党佐世保総支部代表、横山波佐見町議の皆様より激励と連帯のあいさつを受けました。2020年度経過報告、2020年度決算報告・会計監査報告を行い、拍手をもって承認されました。議案については、第1号議案「2021年度活動方針(案)」、第2号議案「2021年度予算(案)」、第3号議案「佐世保地協政治活動の取り組み(案)」について提案を行い、それぞれ承認されました。

編集後記 H・K 今年の支援米の稲刈りは、コロナ禍の中で役員と支援農家での対応とさせていただきます。昼食は、弁当での交流で静かに開催することができました。年明けの労働三団体旗びらきも、協議の結果慎重な対応で中止となりました。新型コロナウイルス感染拡大を予防するワクチンも開発され使用されようとしています。日本は、諸外国の動向を確認しての慎重な対応がされる見込みと承知しておりますが早くコロナ禍が終息を迎えるように、安全・衛生には十分に注意を払いながら活動を続けていかなければなりません。また、来年は衆院選が施行されます、私たち労働者の声を国会に届けるためにも連合長崎、地協が推薦した候補者のご支援ご協力をお願いいたします。来年が明るい年となるようにご祈念申し上げますとともによろしくお願ひ申し上げます。

 JTUC SASEBOCHIKYO	<h1>連合長崎</h1> <h1>させぼ</h1>	NO. 44 連合長崎 佐世保地域協議会 〒857-0851 佐世保市稲荷町2-28 TEL 0956-20-0565 Fax 0956-20-0567 Email:saseborengo@hop.ocn.ne.jp 2020年12月14日 発行責任者：鴨川博明
	<h2>アジア・アフリカ支援米稲刈り開催</h2> <h3>佐世保地区 北松ブロック</h3>	



▲参加者全員で

10月18日(日)10:00～「アジア・アフリカ支援米稲刈り」を、コロナ禍の中での対応で規模を縮小して、菊永議長をはじめ9人で役員を中心に十文野町のNTT労組中川氏宅の水田で行いました。今年の昼食は弁当での対応とさせていただきます。参加された皆様、中川家の皆様、スタッフの皆様ほんとうにお疲れ様でした。



▲参加者全員で

10月11日(日)10:00～、「アジア・アフリカ支援米稲刈り」が、松浦市の協力農家・大久保耕次さん宅水田において、16人の参加で開催。その後、弁当にて昼食をとり、終了しました。参加された皆様、支援していただいたスタッフの皆様、大変お疲れ様でした。

# 連合長崎第47回地方委員会開催



▲宮崎会長による主催者挨拶



▲宮崎会長による「フォトコンテスト最優秀賞」表彰



▲4号議案採決後、1区～4区までの候補者及び秘書の紹介と決意表明



▲宮崎会長の音頭でガンパロー三唱

10月26日(月)14:00～「連合長崎第47回地方委員会」が、長崎市内で開催されました。佐世保地協は、特別代議員として菊永議長、北松ブロックからは熊谷代表の参加でした。

宮崎会長は、「新型コロナウイルス感染拡大防止に向けての要請。いじめ、誹謗中傷、差別がない社会への対応などについて長崎県へ要請を行った。また、政治の取り組みについて。核兵器廃絶への対応などについて」挨拶がありました。その後、「第19回フォトコンテスト」の表彰を行いました。引き続き、一般経過報告・2020春季生活闘争総括・2020年度会計報告・会計監査報告、組織・財政検討委員会中間報告を行い、満場の拍手をもって全会一致で承認されました。議案については、第1号議案「2021年度運動方針(案)」、第2号議案「2021年度予算(案)」、第3号議案「連合長崎役員交代について(案)」、第4号議案連合長崎「政治活動の取り組み(案)」の提案を行い、それぞれが承認されました。

# 連合長崎30周年記念行事開催



▲宮崎会長による主催者挨拶



▲連合本部、下田局長 祝辞連帯の挨拶



▲30周年記念講演会「落語：三遊亭圓歌 師匠」



▲記念レセプション鏡開き

10月26日(月)15:00～、「連合長崎30周年祝賀行事」記念式典が、長崎市内に於いて、コロナ禍の中で規模を縮小し、来賓含めて約200人参加の下、開催されました。

冒頭、主催者を代表して宮崎会長挨拶、続いて来賓を代表して3名挨拶、最初は連合本部・下田総合組織局長による祝辞連帯の挨拶、次に中村県知事より、続いて労働局・佐藤総務部長より祝辞がありました。次に、功労者表彰が行われましたが、その中には菊永議長も含まれておりました。その後、功労者を代表して小石元連合長崎会長より謝辞があり、中川副会長の閉会の挨拶で式典は終了しました。

記念式典の記念講演として、三遊亭圓歌師匠による落語が披露され会場には笑い声が広がりました。

その後、休憩をはさんで記念レセプションに入り、宮崎会長の挨拶、来賓を代表して田上長崎市長より祝辞のあと、鏡開きを行い本多副会長の乾杯で交流会に移り、アトラクションでは、イギリスの伝統芸能であるバグパイプの演奏が披露されました。

最後は、上田長退連会長の音頭で万歳三唱、米村副会長の閉会の挨拶で30周年記念行事は終了しました。